I-O DATA

USB2-PCADP セットアップガイド

133889-02

本製品のインストールおよび使い方について説明します。
Macintoshをお使いの場合は、
本書裏面の【Macintoshをお使いの場合】をご覧ください。

Windows XP/2000/Me/98 SEをお使いの場合

本書では、Windows 98 Second Editionは98 SEと表記します。

1 インストールする

本製品を使用するためにはサポートソフトをインストールする必要があります。以下の手順でインストールを行ってください。

注意 以下の作業は、USBポートに本製品を接続する前に行ってください。

❶ **パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。**
Windows XP/2000をお使いの場合は、コンピュータの管理者（Administrator）のアカウントでログオンしてください。

❷ **添付のサポートソフトをCD-ROMドライブにセットします。**

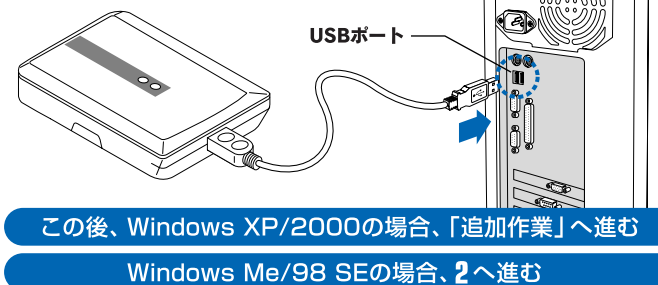
❸ **自動でメニューが起動します。**
自動で起動しない場合は、（[スタート]➡）[マイコンピュータ]➡CD-ROMドライブ➡[Autorun]の順にダブルクリックしてください。

❹ **[USB2-PCADPデバイスドライバ]をクリックします。**

❺ **[インストール]を選択し、[OK]ボタンをクリックして、[OK]ボタンをクリックします。** ⇒自動でインストールされます。

❻ **[OK]ボタンをクリックします。**

❼ **サポートソフトを取り出し、再起動します。**

❽ **本製品をパソコンのUSBポートに差し込みます。**

この後、Windows XP/2000の場合、「追加作業」へ進む
Windows Me/98 SEの場合、2へ進む

Windows XPの追加作業

❶ 本製品装着後、下の画面が表示されますので、[ソフトウェアを自動的にインストールする]にチェックがついていることを確認して、[次へ]ボタンをクリックします。

❷ [続行]ボタンをクリックします。

❸ [完了]ボタンをクリックします。

正常にインストールが終了すると、左記のような画面が表示されます。

Windows 2000の追加作業

本製品装着後、下の画面が表示されますので、[はい]ボタンをクリックします。

参考 弊社製ソフトウェアが確認された時点で、マイクロソフトが認証するソフトウェアでは無いというメッセージが表示されますが、特に問題ありませんのでそのまま続行します。
→マイクロソフト社はWHQLという組織において、パソコン本体や周辺機器などを対象とした認定手続きを実施しております。

2 インストール終了後の確認をする

インストールが終了したら、パソコンが本製品を正しく認識するかどうかの確認を行います。

❶ **デバイスマネージャを起動します。**

■Windows XPの場合
[スタート]→[マイコンピュータ]を右クリック→[プロパティ]→[ハードウェア]タブ→[デバイスマネージャ]ボタンを順にクリックします。

■Windows 2000の場合
[マイコンピュータ]を右クリック→[プロパティ]→[ハードウェア]タブ→[デバイスマネージャ]ボタンを順にクリックします。

■Windows Me/98 SEの場合
[マイコンピュータ]を右クリック→[プロパティ]→[デバイスマネージャ]タブをクリックし、[種類別に表示]にチェックします。

❷ **以下が表示されていることを確認します。**

■Windows XP/2000の場合
❶[モデム]をダブルクリックする
❷[I-O DATA USB2-PCADP]を確認する

■Windows Me/98 SEの場合
❶[WDM モデムエミュレータ]をダブルクリックする
■Windows 98 SEの場合は、[ユニバーサルシリアルバスコントローラ]をダブルクリックしてください。
❷[I-O DATA USB2.0 PC ADAPTER]を確認する
❸[モデム]をダブルクリックする
❹[I-O DATA USB2-PCADP]を確認する

ATAカードを使う場合

ATAカードを使う場合は、以下の確認も行います。

❶ **ATAカードを本製品に挿入します。**

❷ **以下が表示されることを確認します。**

■Windows XP/2000の場合
❶[USB（Universal Serial Bus）コントローラ]をダブルクリックする
❷[USB 大容量記憶装置デバイス]を確認する
❸[ディスクドライブ]をダブルクリックする
❹[I-O DATA USB2-PCADP USB Device]を確認する

■Windows Meの場合
❶[ディスクドライブ]をダブルクリックする
❷[I-O DATA USB2-PCADP]を確認する
❸[ユニバーサル シリアル バス コントローラ]をダブルクリックする
❹[USB 大容量記憶装置デバイス]を確認する
❺[記憶装置]をダブルクリックする
❻[USB ディスク]を確認する

■Windows 98 SEの場合
❶[ディスクドライブ]をダブルクリックする
❷[I-O DATA USB2-PCADP]を確認する
❸[ユニバーサル シリアル バス コントローラ]をダブルクリックする
❹[I-O DATA USB2-PCADP]を確認する

以上で確認は終了です。

3 使い方について

本製品を使用する場合の基本的な使い方を説明します。

通信カードの使い方

本製品ではPCカードタイプの通信カードを使用することができます。
使用できる通信カードは、「はじめにお読みください」の【対応カード】対応データ通信カードを参照してください。

注意 本製品を接続中に「Cardランプ」が早い点滅をしている時は、カードにアクセスしていますので、絶対にカードは抜かないでください。

※カードの抜き差しは、本製品を手で押さえて行ってください。

● **通信カードを入れる**
通信カードのラベル面を上にし、▲印の方を奥にして、挿入口に対して水平に、手で最後まで押し込んでください。認識されると、Cardランプが点灯します。（通信カードにモードLEDやアンテナLEDが付いている場合はこれらも点灯もしくは点滅します。）

● **通信カードを取り出す**
使用したダイヤルアップやインターネットアプリケーションなどを終了し、「Cardランプ」が点滅していないことを確認して、取り出しボタンを押し、通信カードを取り出します。

● **通信カードを使う（ダイヤルアップネットワークの設定）**
ダイヤルアップネットワークの「接続方法（接続の方法）」では、「I-O DATA USB2-PCADP」を選択してください。また、「ダイヤル情報を使う（市外局番とダイヤルプロパティを使う）」のチェックは外してください。
以降は通信カードの取扱説明書を参照してお使いください。

ATAカードの使い方

● **ATAカードを入れる**
ATAカードのラベル面を上にし、▲印の方を奥にして、挿入口に対して水平に、手で最後まで押し込んでください。

ラベル面を上に▲印の方を奥にする（▲印がないものもあります）

● **ATAカードを使う**
リムーバブルハードディスクとして読み書きを行うことができます。

● **ATAカードを取り出す**
「Cardランプ」が点灯状態であることを確認します。
ATAカードの取り出しは、お使いのOSにより画面が異なります。
以降の手順に従い、ATAカードの取り出しを実行します。

■Windows XPの場合
コンピュータの管理者のアカウントでログオンしてください。
①[スタート]→[マイコンピュータ]を順にクリックします。
②[リムーバブルディスク]アイコンを右クリックして、表示された[取り出し]をクリックします。
■[マイコンピュータ]画面例→
③「Cardランプ」がゆっくりとした点滅となったことを確認して、ATAカードを取り出します。

❶右クリック ❷クリック ❶「Cardランプ」の点滅を確認 ❷取り出しボタンを押す ❸カードを取り出す 取り出しボタン

■Windows 2000/Me/98 SEの場合
Windows 2000をお使いの場合はAdministratorの権限でログオンしてください。
①[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックします。
②[リムーバブルディスク]アイコンを右クリックして、表示された[取り出し]をクリックします。
③「Cardランプ」が消灯したことを確認して、取り出しボタンを押して、ATAカードを取り出します。

❶ダブルクリック ❷右クリック ❸クリック ❶「Cardランプ」の消灯を確認 ❷取り出しボタンを押す ❸カードを取り出す 取り出しボタン

4 本製品の取り外し方

カードの取り出しを行ってから、下記の要領で本製品を取り外してください。

■**パソコンの電源が入っていない状態**
そのまま本製品のUSBコネクタを抜いてください。

■**パソコンの電源が入っている状態**
●ATAカードを使用した場合は、取り外す方法はOSにより異なります。お使いのOSの【終了手順】を行って、本製品のUSBコネクタを抜いてください。
●通信カードを使用した場合は、使用したダイヤルアップやインターネットアプリケーションなどを終了し、「Cardランプ」が点滅していないことを確認して、本製品のUSBコネクタを抜いてください。

注意 「終了手順」を行わずに本製品を取り外すと、予期しない障害が発生する可能性があります。必ず「終了手順」を行って本製品を取り外してください。

終了手順 以下の手順は、Windows XPの場合の例です。表示内容はお使いのOSにより異なります。

❶ **画面右下のタスクトレイのアイコン をクリックします。**

❷ **表示されたメッセージをクリックします。**

❸ **以下の画面を確認（[OK]ボタンをクリック）後、本製品を取り外します。**
本製品のUSBコネクタを抜きます。

■Windows 2000の場合
■Windows Me/98 SEの場合

Macintoshをお使いの場合

1 インストールする

❶ **パソコンの電源を入れ、Macintoshを起動します。**

注意 以下の作業は、USBポートに本製品を接続する前に行ってください。

❷ **添付のサポートソフトをCD-ROMドライブにセットします。**
デスクトップ上にCD-ROMアイコンが表示されます。

❸ **CD-ROMアイコンをダブルクリックします。**
CD-ROM内の[I-O DATA USB2-PCADP] CCLファイル（このファイルが「モデム設定ファイル」です）を

■Mac OS 9.0.4～9.2.2の場合は、
Macintoshの[システムフォルダ][※]➡[機能拡張]フォルダ➡[Modem Scripts]フォルダへコピーします。
※[システムフォルダ]は、Mac OSをインストールしたドライブ（通常、Macintosh HD）の中にあります。

■Mac OS X 10.1～10.1.5の場合は、
[Library]➡[Modem Scripts] フォルダへコピーします。

■Mac OS X 10.2～10.3.3の場合は、
[ライブラリ]➡[Modem Scripts] フォルダへコピーします。

❶ダブルクリック ❷コピーする

■Mac OS 9.0.4～9.2.2の場合
システムフォルダ ➡ 機能拡張 ➡ Modem Scripts

■Mac OS 10.1～10.1.5の場合
Library ➡ Modem Scripts
※Mac OS X 10.2～10.3.3の場合ではライブラリ

2 パソコンに接続する

❶ **パソコンの電源を入れ、Mac OS/Mac OS Xを起動します。**

❷ **付属の専用USBケーブルの小さい方のコネクタを本製品のUSB接続端子に接続します。専用USBケーブルの大きい方はパソコンのUSBポートに差し込みます。**
①→②の順で接続してください。カードスロットにはまだカードを入れないでください。コネクタの向きに注意してください。

注意
●USBコネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。
●パソコン（またはUSBハブ）のUSBポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。
●USBハブに接続する場合、必ずUSBハブにACアダプタを付けて電源を供給してください。また、ご利用の環境によっては、USBハブに接続して使用できない場合があります。その場合はパソコン本体のUSBポートに接続してください。

❸ **USBコネクタを最後まできちんと差し込むと、本製品の「Readyランプ」が点灯します。**

注意 Mac OS X 10.2～10.3.3ではすぐに「Ready」ランプが消灯する場合がありますが、問題なくお使いいただけます。

3 使い方

通信カードの使い方

【通信カードの出し入れ】

● **通信カードの入れ方・取り出し方は、**
【Windows XP/2000/Me/98 SEをお使いの場合】の【使い方について】を参照してください。

【通信カードの使い方】

❶ **本製品に通信カードを差し込みます。**

注意
●通信カードを入れても、デスクトップ上にはアイコンは表示されません。
●通信カードのLED（モードLEDやアンテナLEDなど）が点灯、点滅します。（Mac OS X 10.2～10.3.3は除く）

❷ **モデムを設定します。**
通信カードの使い方は、通信カードの取扱説明書を参照してください。

■Mac OS 9.0.4～9.2.2の場合
[アップルメニュー]➡[コントロールパネル]➡[モデム]を選択します。
●経由先：USB Modem XXを指定、または表示させていることを確認してください。
●モデム：通信カード添付のCCLファイルまたは「I-O DATA USB2-PCADP」を指定してください。

■Mac OS X 10.1～10.1.5、10.2～10.3.3の場合
①[アップルメニュー]→[システム環境設定]を選択、→[ネットワーク]をダブルクリックします。※以下はMac OS X 10.2の画面を例に説明します。
②[表示]で[I-O DATA USB2-PCADP]を選択し、[モデム]タブをクリックして、[モデム]の個所に[I-O DATA USB2-PCADP]を選択します。

❶[I-O DATA USB2-PCADP]を選択する ❷クリック ❸[I-O DATA USB2-PCADP]を選択する

③[PPP]タブをクリックし、[PPPオプション]ボタンをクリックします。

❶クリック ❷クリック

④[PPPエコーパケットを送信]のチェックを外し、[OK]ボタンをクリックします。元の画面に戻りますので[いますぐ適用]ボタンをクリックして変更内容を保存します。

❶チェックを外す ❷クリック

以上でモデムの設定は終了です。次にインターネットへの接続を行います。

注意 一度設定を行ったUSBポートと異なるUSBポートに接続した場合は、再度手順①～④を行ってください。これを行わないと正常に接続できません。

❸ **[アプリケーション]→[インターネット接続（Internet Connect）]アイコンをダブルクリックします。**

❹ **[設定]の個所に[I-O DATA USB2-PCADP]を選択し、[接続]ボタンをクリックします。**

❶[I-O DATA USB2-PCADP]を選択する ❷クリック

ATAカードの使い方

【ATAカードを入れる】

● **ATAカードを入れる**
カードスロットに入れます。挿入口に対して水平に、手で最後まで押し込んでください。デスクトップにドライブアイコンが表示されます。（ATAカードのフォーマット状態によってドライブアイコンの名称が変わります）

注意 Windows上で作成したデータはMacOSでも読み込むことはできますが、Mac OS上で作成したデータはWindowsでは読み込むことはできませんので、ご注意ください。

【ATAカードを取り出す】

❶ **本製品の接続中に「Cardランプ」が早い点滅をしていないことを確認します。**

❷ **ドライブアイコンをゴミ箱に捨てます。**

■Mac OS 9.0.4～9.2.2の場合
本製品（名称未設定）のアイコンをゴミ箱に捨てます。

■Mac OS X 10.1～10.1.5、10.2～10.3.3の場合
本製品（NO_NAME）のアイコンをゴミ箱に捨てます。

❸ **「Cardランプ」がゆっくりした点滅に変わったことを確認し、取り出しボタンを押し、ATAカードを取り出します。**

4 本製品の取り外し方

● **カードを取り出してから本製品を取り外します。**
本製品のUSBコネクタを抜きます。